

令和4年度 静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会

大規模氾濫による災害の軽減に資する取組を総合的かつ一体的に推進するため、静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会」を開催しました。令和4年度の取組進捗や令和4年台風第15号の対応状況を踏まえ、取組推進や構成員連携等の更なる深化に向けた方針等を議論しました。

●開催日時: 令和5年3月3日(金) 15:00～16:30、●会場: 袋井新産業会館キラット、●開催方法: 対面・WEBハイブリット方式

≪議事概要≫

1. 令和4年度出水概要と今後の方向性

・令和4年度出水対応の振り返りを行い、対応上の課題を抽出した。また、課題解決に向けた取組を整理し、静岡県西部・中東遠地域の方向性を示した。

2. 令和4年度の取組の課題と対応策

・令和4年度の取組の進捗状況、課題及び対応策を報告した。

3. 令和4年度取組状況と令和5年度以降の取組予定

・取組に悩んでいる自治体の課題解決を目的に、先進的な取組を行っている浜松市、磐田市、袋井市、森町の取組内容を紹介した。

4. 情報共有

・広域避難に関する進捗状況、要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練促進に向けた支援、リエゾン派遣の顔合わせについて共有した。

5. 民間企業との連携

・取組をより一層推進するため民間企業との連携を図ることとし、株式会社静岡新聞社、スズキ株式会社との取組について紹介した。

6. 意見交換

【袋井市長 → 事務局】

- ・質問) 市内の内水常襲地区では内水監視を実施しており、最新の知見や技術等があれば共有して欲しい。
- ・回答) 国ではワンコインセンサー等の新技術に対する実証実験等を進めており、適宜、共有したい。
- ・質問) 取組の進捗率は概ね100%であるが、取組の内容や熟度に差があることが想定される。今後は、このような観点で進捗状況を把握することが必要である。
- ・回答) 取組内容に様々な課題が内在することは把握している。進捗率としての表現方法等は改善したい。

【磐田市長 → 静岡地方気象台長】

- ・質問) 令和4年台風第15号の振り返りや次年度以降の取組予定等について教えて欲しい。
- ・回答) キキクルの説明・活用方法等についても周知していきたい。訓練や出前講座等で協力可能である。

【森町長 → 浜松河川国道事務所長】

- ・質問) 台風第15号の被災状況では老朽化による影響が顕在化した。施設の維持更新の対応も必要である。
- ・回答) 老朽化施設に対し点検診断を実施し、適切に長寿命化対策を進めている。地元目線でも異常等があれば、適宜、報告してほしい。



浜松市
危機管理監



磐田市長



掛川市
部長兼危機管理監



袋井市長



湖西市
危機管理課参事



菊川市長



御前崎市長



森町長



静岡県 危機管理部
危機管理監代理
兼危機管理部部長代理
兼デジタル推進官



静岡県 経営管理部
西部地域局 副局長
兼西部危機管理監



静岡県 健康福祉部
政策管理局長



静岡県 交通基盤部
河川砂防局長



静岡県
浜松土木事務所長



静岡県
袋井土木事務所長



気象庁
静岡地方気象台長



浜松河川国道
事務所長



電源開発株式会社
中部支店長



遠州鉄道株式会社
鉄道営業所工務区長



天竜浜名湖鉄道
株式会社 常務取締役

参加機関: 22機関

自治体関係: 浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町

静岡県関係: 危機管理部、経営管理部西部地域局、健康福祉部政策管理局、
交通基盤部河川砂防局、浜松土木事務所、袋井土木事務所

国関係: 浜松河川国道事務所、中部運輸局(オブザーバー)

関係団体: 気象庁静岡地方気象台、電源開発株式会社中部支店、遠州鉄道株式会社、天竜浜名湖鉄道株式会社、
株式会社静岡新聞社(オブザーバー)、スズキ株式会社(オブザーバー)